



フットフットマガジン4月号

WENSIRI1024が2008シーズン ディビジョン1初優勝を飾る！



ピックアップマッチ！
ピックアップマッチ！

4月26日、WENSIRI対ボアソルチ

2008シーズンが始まり、早くも4回目の大会が経過したリーガアミーゴ。

新シーズンに合わせ、チーム名とチームカラーも一新したWENSIRI1024が、ディビジョン1で今期初優勝となった。

優勝決定戦となったのは、4月大会最終日の26日。数々の熱戦を繰り広げているライバルチームのボアソルチと直接争う展開に。

ボアソルチは、引き分けでも優勝、対するWENSIRIは、勝たなければ優勝はない。

試合は、両チーム優勝を意識した良い緊張感で進み、WENSIRIが勝呂選手の1点、ボアソルチが吉川、久光選手のゴールで、前半は1対2。

後半は、効果的な交代を行ったWENSIRIがペースを掴み、セットプレーから佐藤選手が2得点を挙げる。あきらめないボアソルチは久光選手が反撃の1点を奪う。そこで試合を決めたのは、WENSIRIの

佐藤選手！ 後半だけでハットトリックの活躍で、4対3とWENSIRIを1点差の勝利と優勝に導いた。

WENSIRIは、毎回優勝に近い実力を持ちながら、悔しい展開が多かったが、今大会はチームの全選手が試合に集中できたのが勝利の要因だろう。

5月大会は、この2強にディビジョン2を制したヤマカーンがどこまで食い込めるかに注目が集まる。

皆さまアミーゴの精神を忘れずに楽しんでプレーしましょう！